

< 新市将来構想目次 >

序論

1、はじめに	1
2、新市将来構想の策定方針	1
3、社会情勢と合併議論の背景	
（1）日常生活圏の一体化	2
（2）少子高齢化と人口減への対応	2～3
（3）地方分権と行財政問題	3～4
（4）新しいまちづくりへの展開	5

地域の概況

1、歴史	7
2、沿革	7～8
3、地勢と自然環境	8～9
4、交通体系	9
5、人口と世帯	9～11
6、住民生活	11～12
7、産業構造	12～13
8、これまでのまちづくり	14
9、行政組織と財政事情	14～16
* 中条町・黒川村管内概況図	19

主要指標の見通し

1、人口の推計	21～22
2、世帯数の推計	22～23

まちづくりアンケート（基礎調査）結果

1、新市建設計画策定にかかる基礎調査の概要	25～26
2、基礎調査の集計	
（1）現状の状況に対する満足度	26～27
（2）エリア内の好きな風景・自慢できるもの	27～29
（3）期待する施策	29～30
（4）まちのイメージ	30
（5）その他の意見・要望	30～32
3、結果分析	32

これまでの地域づくりの成果と課題

1、中条町	33 ~ 34
2、黒川村	34 ~ 35

、新市建設の基本的理念

1、まちづくりの基本的方針 ~水と緑の自然共生型まちづくり~

(1)「水」と「緑」の恩恵	37
(2)自然を活かす「自然共生型」のまちづくり	38
(3)地域版「三位一体」の推進体系	38 ~ 39

2、新市の将来像

3、新市建設の基本目標

(1)自然と文化を大切にし、未来を創造するまち	40
(2)住む人が安心・快適に暮らせるやさしいまち	40
(3)活力と希望を生み、交流を育むまち	41
(4)新しい改革にも柔軟に対応できる行政を推進するまち	41
* 施策体系図【素案】	42

4、地域別の整備計画

(1)農業「美味しいもの生産・提供」ゾーン	43 ~ 44
(2)工業「活力と躍動の創造」ゾーン	44
(3)商業「いい品・いい笑顔提供」ゾーン	44 ~ 45
(4)観光・レクリエーション「リラックスといやし」ゾーン	45 ~ 46
(5)文教「歴史ロマンと未来育成」ゾーン	46 ~ 47
(6)住居「安心快適暮らし」ゾーン	47

* 附属資料・合併の効果と懸念事項

1、合併の効果	49
(1)住民の利便性の向上	49
(2)サービスの高度化・多様化	49 ~ 50
(3)重点的な投資による基盤整備の推進	50
(4)広域的観点に立ったまちづくりと施策展開	51
(5)行財政の効率化	51 ~ 52
(6)地域のイメージアップと総合的な活力強化	52
2、合併の懸念事項とその対策	52
(1)役場が遠くなって不便になる	52 ~ 53
(2)中心部だけがよくなって周辺部はさびれないか	53 ~ 54
(3)住民の声が届きにくくならないか	54
(4)各地の歴史、文化、伝統等が失われないか	54 ~ 55
(5)財政状況のよい市町村に不利にならないか	55
(6)サービスの水準が低下し負担が重くなることはないか	55 ~ 56

< 新市建設計画目次（構想部分に追加） >

新市の主要施策

- 1、自然と文化と大切にし、未来を創造するまち
 - （１）自然環境
 - （２）学校教育
 - （３）生涯学習と生涯スポーツ
 - （４）歴史文化
- 2、住む人が安心して暮らせるやさしいまち
 - （１）保健・福祉
 - （２）道路・交通
 - （３）住環境・定住・憩いの場
 - （４）防災・防犯
- 3、活力と希望を生み、交流を育むまち
 - （１）産（農工商）業
 - （２）観光・交流
 - （３）新産業育成・雇用促進
- 4、新しい改革にも柔軟に対応できる行政を推進するまち
 - （１）行政システム
 - （２）行政改革
 - （３）情報基盤整備と参加型行政

県事業の推進

公共施設の整備計画

財政計画